

オリジナルの鍋料理が目白押し

なめがたベジ鍋コンテスト第2次審査

「なめがたベジ鍋コンテスト」の第2次審査と表彰式が、2月20日（日）、水戸市の中川調理技術専門学校で開催されました。

応募総数66点から第1次書類審査を通過した9名が、実技調理審査である第2次審査に臨み、市内在住の平野敬子さんが考案した「甘酒と牛乳のヘルシーホワイト鍋」が最優秀賞を受賞しました。

どの作品も行方産の農畜水産物をふんだんに使ったものばかりで、今後、レシピ集を作成する予定です。



関東地方大賞を受賞

玉造南部土地改良区

平成22年度、21世紀土地改良区創造運動大賞 関東地方選考会が開催され水土里ネット玉造南部（村松建一理事長）が関東地方大賞を受賞しました。

今回の受賞は、玉川小学校及び手賀小学校で行っている「田んぼ調査隊」を通じて水土里ネットの役割や重要性を伝える活動のほか、未来を担う子供たちに田植え、草刈、稲刈り等一連の農業体験学習を通じて農業、食・水の大切さを伝え、継続的な運動として地域に根ざした活動が評価されたものです。

里山づくりを体験しました

太田小水産学習事業 年間を通して学習します

漁師が里山保全に深く関わってきたことなどの理解を深めようと、太田小の児童17名を対象に、3月8日、矢幡地内の山林で、里山づくりの体験や伝統漁法の製作風景の見学を通じた学習会が開催されました。

学習会は、市漁業振興協議会が主催し、児童が枝払いなどで集めたナラの木の枝を使って、地元漁師の折笠鉄右衛門さん夫妻が、笹浸（ささびた）し漁具の製作を実演しました。

今回参加した児童は、今後1年をかけて、漁具の製作や笹浸し漁の体験などを行うことになっています。



地域で森林（もり）を守りましょう

森林ボランティア養成講座で間伐作業などを体験

茨城県などが主催する森林ボランティア養成講座が、県内各地から約160名が参加して開催されました。

この催しは、緑化の普及啓発と担い手育成などを目的に開かれ、参加者は、敷地内の雑木林の間伐作業やきのこの植菌体験を通じて森林整備の理解を深めました。

会場となった手賀ふれあいの森には、茨城県森林湖沼環境税による茨城県産木材を使ったトイレが整備されています。

今年は、国連が定める「国際森林年」です。

『空の市』が開催されました

茨城空港開港1周年記念イベント

空港周辺7市町による1周年を記念したイベントが開催されました。韓国物産展が開催されたほか、7市町それぞれが地元をPR！行方市では市商工会が中心となり、行方産のベーコンやソーセージの串焼き、ベジ鍋コンテスト優勝作品の『甘酒と牛乳のヘルシーホワイト鍋』などを販売しました。また、会場中央に設置されたステージでは『芹沢ひろしとカープファイブの歌謡ショー』が披露され、ゆるキャラにこちゃんも一緒にステージから行方市をPRしました。



行方産の豚肉が美味しい給食に

米を食べて育った豚肉です

行方市の養豚農家が大事に育てた豚肉を使用した『ぶたにくどんぶり』が学校給食に登場しました。この豚肉は市内の農家が栽培したお米を食べて育ったもの。今回、地元のおいしい豚肉を市内の子どもたちに食べてもらおうと学校給食で提供されました。子どもたちからは『おいしかった』『また食べたい』との感想が寄せられました。

素敵なハーモニーを奏でました

ナメガタシティジュニアハイスクールコンサート

2月20日(日)行方市文化会館に於いて、行方市誕生から5回目となる、麻生中・麻生一中・北浦中・玉造中・北浦三育中の市内5つの中学校吹奏楽部によるコンサートが開催されました。今回は、県立麻生高校吹奏楽部員にゲスト出演をいただき、コンサートのオープニングを飾っていただきました。各中学校によるジョイント演奏、5校による合同演奏は迫力があり壮大で息のあったすばらしい演奏でした。当日の運営に、行方市高校生会の協力をいただきました。



行方市読書をすすめる集い

感想文コンクール表彰式 & 実践発表

2月27日(日)、「行方市読書をすすめるつどい」が北浦公民館において開催され、感想文コンクールの表彰式と読書活動の実践発表が行われました。市内の児童・生徒の皆さんから2,517点とたくさんの応募があり、その中から35名の方が入賞されました。実践発表では津澄小学校1年生による「はるのゆきだるま」の音読劇、小貫小学校ボランティアによる読み聞かせ「いいからいいから」などの発表が行われました。

市内ミニバスケットボール新人大会

2月20日(日) 北浦運動場体育館

<女子の部>

【優勝】

津澄MBS S

【準優勝】

麻生ミニバス

【第3位】

玉造山王ミニバス



行方市ジュニアソフトテニス大会

2月20日(日) 北浦運動場テニスコート

高学年の部

【優勝】並木・志村組(玉造山王・潮来)

行方市北浦杯卓球大会

3月5日(土) 北浦運動場体育館

～中学生の部：シングルス～

<1年男子> 【第3位】渋谷和正(麻生中)

【第3位】根本昌寛(麻生中)

<2年男子> 【優勝】出沼拓也(玉造中)

【準優勝】川崎貴大(玉造中)

【第3位】真家亮太(北浦中)

～中学生の部：団体戦～

<男子> 【優勝】潮来一中学校 【準優勝】玉造中学校

【第3位】麻生中学校

<女子> 【優勝】牛堀中学校 【準優勝】玉造中学校

【第3位】麻生中学校

行方市長杯バドミントン大会

3月6日(日) 北浦運動場体育館

<混合ダブルスA> 【第3位】梅原・山田組(北浦)

<混合ダブルスB> 【第3位】矢口・櫻原組(玉造)

宝くじの助成金で

下淵コミュニティ山車営繕事業を実施

下淵区にて、宝くじの助成を受けた地域の祭礼活動等を充実させるための山車車輪整備が行われました。今後、祭礼等を通じた地域コミュニティのさらなる活性化が期待されます。この助成は、宝くじの普及、及び広報を目的としてコミュニティ活動に必要な施設や備品を整備するためのものです。

問い合わせ

企画政策課(麻生庁舎)

0299-72-0811



県民健康づくりで表彰

食生活改善推進員 塚原まささん

茨城県主催、平成22年度県民健康づくり表彰式において表彰されました。塚原さんは食生活改善推進員として、住民健診時の予防食普及やふれあい給食サービス等の積極的な地区活動を行い食生活の改善に努めるとともに、食生活改善推進員研修会等での学習の啓発にも努めました。塚原さんは『これからは、もっと若い人たちに入会してもらい、家族の健康や食生活の改善を広めてもらいたいと話していました。』



食改推進員連絡協議会 菅谷京子さんが発表

「健康増進重点プロジェクト事業」報告会

茨城県・茨城県食生活改善推進団体連絡協議会(2月22日)主催による「健康増進重点プロジェクト事業」報告会において、行方市食生活改善推進員連絡協議会の副会長菅谷京子さんが行方市で取り組んだ「糖尿病予防教室」について発表しました。「糖尿病教室」を実施するにあたり工夫したことや、効果、課題等を熱心に伝えました。

菅谷さんは今後も各地域や家庭に食生活改善の普及を促進していくことにより市民の健康づくりに貢献できればと語ってくれました。